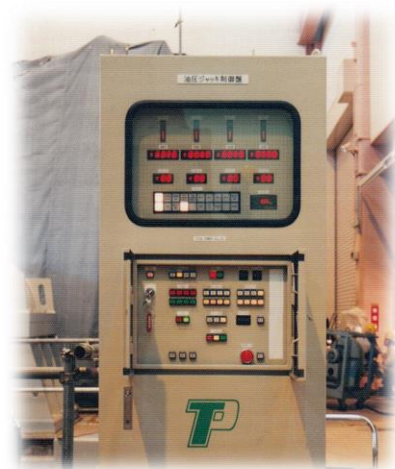


Synchronization System 自動制御装置

本装置は大型の重量機器や重電機器の据付時の精密化に伴い、据付施工時に発生するジャッキアップ・ダウン作業、基礎上に於いてのオンベース芯出し作業に従来工法以上の施工精度・高精度化と信頼度の高い安全性が要求されてまいりました。その要求に対応できるシステムとして、開発製品化された装置です。

本装置は変位検出部・変位油圧集中制御盤・自動制御ユニットの3機種構成により、変位量制御システムとなります。

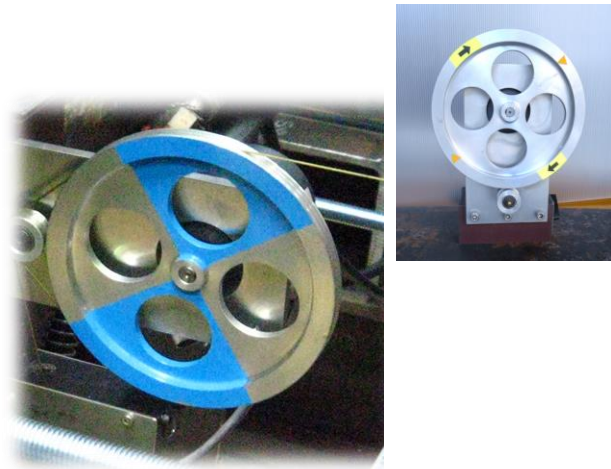


変位・油圧自動制御盤

変位量検出部(ロータリエンコーダ)より変位量信号を取り込み、CPU・シーケンサにて解析、機器を常時レベル(水平)に保つよう油圧系統に適切な制御をおこなう機器です。

本機器はトータルアップ・ダウン量(絶対値)とステップ量(1回のアップ・ダウン量)を表示するデジタルパネルメーターと相対的に機器の現状レベルを見るパーグラメーターを装備

1回毎のアップ・ダウン量はデジタルパネル操作にて最低1mm～最高99mmの間で設定可能



ロータリエンコーダ

変位量検出部(ロータリエンコーダ)光学センサー方式の側長センサーです。本体シャフトに組み込まれたプーリの回転量を内蔵スリット板にて検地し、機器の上下移動量を1mm単位で読み取り、集中制御盤に信号を転送します。

本体は屋外作業に耐えられる防水仕様、設置はマグネットベース式で簡単設置可能です。



自動制御ユニット

本機器は集中制御盤側の制御信号により、各油圧ジャッキへの流量及び圧力を制御するものです。

電動機 三相200V 7.5kW
吐出量 毎分7L(プランジャーポンプ)

油圧回路は自動運転回路と、手動運転回路の二系統構成です。



油圧ジャッキと油圧ホース、各部材

ジャッキ能力、油圧ホースの長さ等、作業・現場に応じた機器をご選択下さい。

また、オプション機器として、リーモートコントロールボックス、デジタル荷重計(4ch式)等もご用意しています。

機器詳細はお問い合わせください。